

## 第14回中央スポーツ旗争奪 甲子園大会要項

1. 大会方法 野球部・クラブチームを4チームごとにブロックにわけて総当たりのリーグ戦を行う。リーグ戦の各ブロック1位 7チームとワイルドカード上位1チームの8チームにて決勝トーナメントを行う。
2. 試合方法 ①リーグ戦は12月1日～1月31日までの2か月間で行う。  
②決勝トーナメントは2月に行う。  
※学校行事で伸びる場合もあり
3. リーグ戦順位の決め方 ①勝ち点の多いチームを上位とする。  
**勝利3点 引き分け1点 負け0点**  
②勝ち点と同じだった場合は失点率の少ないチームを上位とする。  
③失点率と同じ場合は得点率の高いチームを上位とする。  
※失点率 総失点÷総守備回数  
(例) 3試合の総失点が6点、3試合の守備の総イニングが19回のAチームと、3試合の総失点が7点、守備の総イニングが21回のBチームの場合。  
Aチーム  $6 \div 19 = 0.315$   
Bチーム  $7 \div 21 = 0.333$  Aチームが上位となる。  
※得点率 総得点÷総攻撃回数  
(例) 3試合の総得点が10点、3試合の総攻撃イニングが20回のAチームと、3試合の総得点が9点、3試合の総攻撃イニングが17回のBチームの場合。  
Aチーム  $10 \div 20 = 0.500$   
Bチーム  $9 \div 17 = 0.529$  Bチームが上位となる。
4. 試合時間 リーグ戦・決勝トーナメント共に、90分を過ぎた場合、次のイニングに入らない。勝ち逃げはあり
5. 延長戦 リーグ戦は延長を行わず引き分けとする。  
決勝トーナメントは特別延長(無死満塁継続打順)を2回まで行う。  
それでも決着しない場合は最終参加の9人による同時ジャンケンで決定する。
6. 審判 リーグ戦は出し合いとする。部員による審判は認めない。万が一審判がない場合はブロック長チームとそのブロックのクラブチームで審判を行う。決勝トーナメントの本部で行う。1回戦は2審、準決勝・決勝は3審以上で行う。
7. ボール 全試合出し合いとする。健康ボールB球
8. グラウンド費用 都度各チームにて折半とする。
9. ベンチ リーグ戦はブロック長およびグラウンド提供チームを1塁側とする。決勝トーナメントは抽選番号の若番号のチームを1塁側とする。
10. 選手 選手の登録は行いません。人数制限はありませんが背番号は全員がつけること。但し、出場できる選手は18名までとする。
11. 攻守 攻守はジャンケンにより決定する。
12. その他 試合日程の調整についてはブロック長様に協力をお願いします。
13. 参加費 ¥6,000.-を徴収する。

【振込先】 ゆうちょ銀行 10090 45830411  
北多摩少年野球協会

※ゆうちょ銀行以外から 店名 00八 店番 008 普通 4583041

※2017年12月15日(金)までにお振込をお願いします。